

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 障害者福祉について、次の1～5に答えなさい。

- 1 次の文章は、障害者基本法第2条の条文を示したものです。文章中の(ア)～(エ)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には同じ語が入ります。

第2条 この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

1 障害者

身体障害、(ア)障害、精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害(以下「障害」と総称する。)がある者であつて、障害及び社会的(イ)により継続的に日常生活又は(ウ)に相当な制限を受ける状態にあるものをいう。

2 社会的(イ)

障害がある者にとって日常生活又は(ウ)を営む上で(イ)となるような社会における事物、(エ)、慣行、観念その他一切のものをいう。

- 2 1950年に制定された、身体障害者を「身体上の障害がある18歳以上の者であつて、都道府県知事から身体障害者手帳の交付を受けたもの」と定めている法律は何ですか。書きなさい。

- 3 精神障害者の社会復帰と自立及び社会参加の促進を図るため、精神障害者保健福祉手帳が創設されています。精神障害者保健福祉手帳の障害等級は何級から何級までですか。書きなさい。

- 4 障害者雇用促進法では、事業主が障害者を一定の割合で雇用しなくてはならない法定雇用率が定められています。現在の民間企業における障害者の法定雇用率は何%ですか。次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア 1.1% イ 1.8% ウ 2.3% エ 2.9%

- 5 障害者総合支援法における介護給付の中に、「行動援護」と「同行援護」があります。どのような援護を行うことですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

2 科目「介護福祉基礎」に関して、あとの1～3に答えなさい。

- 1 次の表は、日本介護福祉士会が1995年に定めた日本介護福祉士会倫理綱領の7項目を示したものです。表中の(①)～(⑩)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ番号には同じ語が入ります。

項目	内容
1 利用者本位、(①)支援	介護福祉士はすべての人々の(②)を擁護し、一人ひとりの住民が心豊かな暮らしと老後が送れるよう利用者本位の立場から自己決定を最大限尊重し、(①)に向けた介護福祉サービスを提供していきます。
2 (③)サービスの提供	介護福祉士は、常に(③)知識・技術の研鑽に励むとともに、豊かな感性と的確な判断力を培い、深い洞察力をもって(③)サービスの提供に努めます。また、介護福祉士は、介護福祉サービスの質的向上に努め、自己の実施した介護福祉サービスについては、常に専門職としての責任を負います。
3 (④)の保護	介護福祉士は、(④)を保護するため、職務上知り得た個人の情報を守ります。
4 (⑤)サービスの提供と積極的な(⑥)、協力	介護福祉士は、利用者に最適なサービスを(⑤)に提供していくため、福祉、医療、保健その他関連する業務に従事する者と積極的な(⑥)を図り、協力して行動します。
5 利用者(⑦)の代弁	介護福祉士は、暮らしを支える視点から利用者の真の(⑦)を受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割であると確認したうえで、考え、行動します。
6 (⑧)の推進	介護福祉士は、地域において生じる介護問題を解決していくために、専門職として常に積極的な態度で住民と接し、介護問題に対する深い理解が得られるよう努めるとともに、その介護力の強化に協力していきます。
7 (⑨)の育成	介護福祉士は、すべての人々が将来にわたり(⑩)して質の高い介護を受ける権利を享受できるよう、介護福祉士に関する教育水準の向上と(⑨)の育成に力を注ぎます。

5 高等学校 福祉科 問題用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 次の(ア)～(ウ)は、生活に関する用語です。どのような意味ですか。それぞれ具体例を挙げて簡潔に書きなさい。

- (ア) ADL
- (イ) IADL
- (ウ) QOL

3 次の図1・図2は、災害種別避難誘導標識システムで使用する図記号です。何を表していますか。その名称をそれぞれ書きなさい。

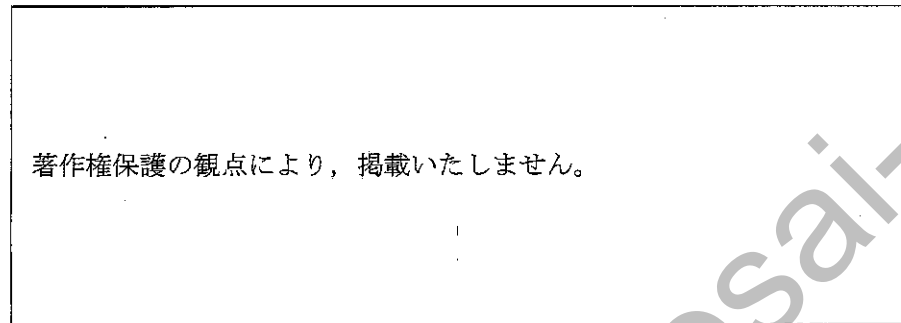


図1

図2

3 次の文章は、高次脳機能障害の施設利用者について示したものです。これを読んで、下の1・2に答えなさい。

76歳男性Cさんは、1年前交通事故により高次脳機能障害と診断され、入院しての治療後、介護老人保健施設に入所となった。施設での生活は、①自分で計画を立てて実行できなかつたり、②食事中に右隣の人のおかずや汁物に手を付けてしまったりすることがあり、他の施設利用者とトラブルになることが多くあった。また、施設の誕生日会では、③突然怒り出したり、④作業に集中できなかつたりすることがしばしばあった。

1 文章中の下線部①～④は、高次脳機能障害の人に多くみられる行動です。これらの行動がみられる症状は何ですか。その名称をそれぞれ書きなさい。

2 施設職員がCさんとコミュニケーションを図る場合、どのような点に留意する必要がありますか。高次脳機能障害の症状を踏まえて、簡潔に3つ書きなさい。

4 終末期の支援について、次の1・2に答えなさい。

1 トータルペイン(全人的苦痛)には、4つの側面の苦痛があります。4つの側面の苦痛を何といいますか。それぞれ書きなさい。

2 次の表は、アメリカの精神医学者キューブラー・ロスが提唱した死の受容の5段階について示したものです。表中の(①)～(④)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。

段階	意味
第1段階(①)	死を認めようとしない。
第2段階(②)	死ななければならないことに対して、「なぜ自分だけ」がというやり場のない思いを表出する。
第3段階(取引)	人々や神との間に約束することで死の時期を先のばしできないか取引する。
第4段階(③)	取引が無駄であることを知って、無力感が増大し何もできなくなる。
第5段階(④)	自分が死にゆくことを受け入れることができる。

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 5 科目「生活支援技術」において、「サービス利用者の状態に応じた排泄の支援」について理解を深める授業を全9時間で行うこととします。本時では、表2に示した目標を達成させるために、事例を用いて指導することとします。表1・2に示された条件を踏まえて、「サービス利用者」と「居室での排泄環境」について、どのような事例を設定しますか。それぞれ書きなさい。また、その理由をそれぞれ書きなさい。

表1

学科・対象学年	福祉科・第1学年
科目	生活支援技術
単元	排泄の支援
生徒の学習状況	第1学年の科目「介護実習」で、20%の生徒が「排泄の支援」の実際を施設で見学している。
指導計画	<p>1次 排泄における介護 本時(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を基に、プライバシーの保護や尊厳の保持に配慮した排泄に関する課題に気づき、利用者の状態に合わせた支援について考えさせる。 <p>2次 排泄における介護技術Ⅰ(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例を踏まえた体験、実習を通して、課題や改善点に気付かせる。 <p>3次 排泄の意義や目的(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神的配慮や機能低下、排泄が障害に及ぼす影響について理解させる。 <p>4次 排泄のメカニズム(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排泄の生理的意味と仕組み、排泄障害について理解させる。 <p>5次 排泄における介護技術Ⅱ(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識を活用して、新たな事例について実習を行わせ、排泄の支援の方法に関する基礎的な技術を身に付けさせる。 <p>6次 まとめ(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身に付けた知識、技術を基に、体験、実習を振り返らせ、安全、安楽な排泄の支援について考察させる。

表2

本時の目標	事例を基に、サービス利用者に対するよりよい支援について説明することができる。
-------	--

- 6 発達と老化の理解について、あとの1～3に答えなさい。

- 1 人間の発達や行動の理解の手がかりとなる理論の中に、ピアジェとエリクソンの発達段階説があります。どのような理論ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。
- 2 次の表は、精神分析学の創始者であるフロイトが名付けた防衛機制についてまとめたものです。表中の(①)～(⑤)に当てはまる言葉は何ですか。それぞれ書きなさい。

防衛機制	意味
同一化	(①)
(②)	自分のとった態度や行動を正当化しようとして、もっともらしい理屈をつける。
(③)	相手へ向かう欲求や感情を、他人が自分へ向けていると思う。
代償	代理の対象・手段によって代償的満足を得る。
置き換え	欲求が阻止されると、要求水準を下げて満足する。
反動形成	(④)
(⑤)	社会的に受け入れられない欲求や衝動を、社会的に受け入れられる形で満たそうとする。

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

3 次の(ア)～(ウ)は、老年期の発達課題に関する用語です。どのような意味ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(ア) アンチエイジング

(イ) アクティブエイジング

(ウ) サクセスフル・エイジング

7 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 福祉 目標 には、「福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、福祉を通じ、人間の尊厳に基づく地域福祉の推進と持続可能な福祉社会の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。」とあります。「福祉の見方・考え方」とは、どのようなことですか。書きなさい。

5

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	1	(ア)		
		(イ)		
		(ウ)		
		(エ)		
	2			
	3	級から	級まで	
	4			
	5	行動援護		
		同行援護		
	2	1	①	
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				

5

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
2	2	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
	3	☒1	
		☒2	
3	1	①	
		②	
		③	
		④	
	2		
4	1		

5

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
4	2	①	
		②	
		③	
		④	
5	サービス利用者	事例	
		理由	
	居室での排泄環境	事例	
		理由	
6	1	ピアジェ	
		エリクソン	

5

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号		解答欄	
6	2	①	
		②	
		③	
		④	
		⑤	
	3	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
7			

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	1	(ア) 知的		各 3 × 4
		(イ) 障壁		
		(ウ) 社会生活		
		(エ) 制度		
	2	身体障害者福祉法		4
3	1級から3級まで		4	
4	ウ		4	
5	行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行うこと。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供(代筆・代読を含む)、移動の援護等の外出支援を行うこと。		
2	1	① 自立		各 3 × 10
		② 基本的人権		
		③ 専門的		
		④ プライバシー		
		⑤ 総合的		
		⑥ 連携		
		⑦ ニーズ		
		⑧ 地域福祉		
		⑨ 後継者		
		⑩ 安心		
2	2	(ア) 食事、着替え、排泄、入浴、整容などの身の回り動作や、寝返り、起き上がり、歩行などの移動動作といった日常生活動作。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3
		(イ) 料理、家事、外出、服薬の管理、金銭の管理、電話の使い方などの手段的日常生活動作。		
		(ウ) 物質的、身体的生活環境面からだけでなく、自己実現、満足感といった心理的な充足など主観的な面を考慮した生活の質。		
3	3	図1 避難場所		各 4 × 2
		図2 避難所		
3	1	① 遂行機能障害	実行機能障害 もよい。	各 4 × 4
		② 半側空間無視	左半側空間無視 もよい。	
		③ 社会的行動障害		
		④ 注意障害		

32

50

28

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・Cさんは自分で計画を立てて実行することができないため、日課の流れに沿って生活できるよう、その都度声かけ、誘導、確認などを行う。 ・Cさんは左側にある物や人に気付きにくい状態であるため、話しかけるときは右側に立ち、気づかない場合は体に触れて注意を促す。 ・Cさんは行動や感情をうまくコントロールすることができないため、怒り出したら他の話題に変えたり場面を変えたりする。 ・Cさんは注意を持続することが難しいため、騒音を減らしたり、関係のない物を視野から除いたり等、注意を持続し集中できるような環境をつくる。 		3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3	
4	1	身体的苦痛		順序は問わない。 霊的苦痛は、スピリチュアル苦痛 もよい。	各 4 × 4	3 2
		社会的苦痛				
		精神的苦痛				
		霊的苦痛				
	2	①	否認	否認と隔離、否認と孤独、否認と孤立 もよい。	各 4 × 4	
		②	怒り			
③		抑うつ				
④		受容				
5	サービス利用者	事例	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつを装着している利用者 ・ベッド上での排泄 	それぞれ1つ書かれていればよい。 事例と理由が対応しているものだけを正答とする。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	各 8 × 2	1 6
		理由	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄は人の尊厳に深くかかわることを認識させたい。 ・羞恥心や気兼ねなど人の尊厳に関わる部分であることを気付かせたい。 ・利用者の排泄リズムやパターンを把握し、待たせることなく支援することにつなげていきたい。 			
	居室での排泄環境	事例	<ul style="list-style-type: none"> ・多床室、カーテンなし、排尿の音やにおいを感じさせる場面 ・介護者の不適切発言 			
		理由	<ul style="list-style-type: none"> ・肌の露出を避けたり、カーテンやスクリーンなどを利用したりすることに気付かせたい。 ・音や臭いに配慮するためにどのような工夫が必要かを考えさせたい。 ・介護者が発する言葉や態度等について考えさせたい。 			

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
6	1	ピアジェ	子どもの感覚運動から、思考・認知の発達について4段階にまとめている。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2
		エリクソン	発達概念を生涯発達へと拡張し、社会的・対人関係の視点から心理・社会的側面の発達を8段階にまとめている。		
	2	①	相手の属性を自分のものとして取り込む。	①・④は、内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 投射は、投影 もよい。	各 3 × 5
		②	合理化		
		③	投射		
		④	心の奥底にある思いとはまったく異なる言動に出る。		
		⑤	昇華		
	3	(ア)	老化に抵抗する意味をもち、老化の原因を抑制することで健康長寿を目指そうとする考え方。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3
		(イ)	その人の年齢にふさわしい人生の質を高めるために、健康、社会参加、安全に関するチャンスを最大限に利用するプロセス。		
		(ウ)	老化にうまく適応した幸せな生き方。		
	7		生活に関する事象を、当事者の考えや状況、環境の継続性に着目して捉え、人間としての尊厳の保持と自立を目指して、適切かつ効果的な社会福祉と関連付けることを意味している。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7